

竹下復興大臣定例記者会見録

(平成26年10月14日 (火) 10:00～10:03 於) 復興庁)

1. 発言要旨

まず、私から一つご報告させていただきます。

日本商工会議所三村会頭との懇談会についてでございますが、16日、明後日、日本商工会議所におきまして、被災地の商工会議所による震災復興についての懇談会が開催される予定になっております。私も出席をいたしまして、三村会頭をはじめ、被災地の商工会議所会頭とも意見交換を行いたいと思っております。

今回の復興につきましては、まさにいよいよ、民間の力が一番重要な時期を迎えていると思いますので、こうした懇談会が復興の加速化に役立ってくれると確信してやっています。以上でございます。

2. 質疑応答

(問) 今月17日から靖国神社で秋の例大祭が行われるのですが、大臣がご参拝されるかどうかということと、靖国参拝に対する大臣の考え方をお聞かせいただきたいと思います。

(答) まず、考え方でございますが、私は内閣の一員でございます。安倍総理、菅長官がこれまで申し述べられてきたとおりでありまして、内閣の一員として、その範囲をきちんと守っていきたいと思っております。それから、参拝するかどうかという問題ですが、これも安倍内閣の一員として、適切に判断をしていきたいと思っております。

(以 上)